

ニューズレター No.112

発行人 谷川 裕稔

2021(令和3)年10月11日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.112をお届けいたします。今回は、

- (1) 2021(令和3)年度理事会および総会の報告
 - (2) 第16回全国大会開催報告
 - (3) 第14回日本リメディアル教育学会関西支部大会のご案内
 - (4) 第13回九州・沖縄支部大会のご案内
 - (5) 第9回中国支部大会のご案内
 - (6) 2021年12月度研究会(東海・北陸支部協賛)のご案内
- についてお知らせいたします。

2021(令和3)年度理事会および総会の報告

2021年8月18日(水)に行われた令和3年第1回理事会において、谷川 裕稔 会員(四国大学)が会長に再選されました。

また、2021年8月19日(水)に行われた総会では以下の内容が質疑応答ののち承認されております。

総会では以下の内容が質疑応答ののち承認されております。

- (1) 令和2年度 事業報告
- (2) 令和2年度 会計監査報告
- (3) 令和3年度 事業計画案
- (4) 令和3年度 予算案
- (5) 2021-2023 日本リメディアル教育学会役員選挙結果

選出された役員(理事・監事)につきましては、[学会ホームページ](#)に詳しく記載いたしました。

また、各役職・各委員および支部長は、[学会ホームページ](#)を参照して下さい。

第16回全国大会開催報告

第16回全国大会は、2021年8月18日(水)~20日(金)にオンラインで開催されました。2020年に愛媛大学にて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により延期されておりました。オンライン開催にあたり、基調講演、現地企画は愛媛大学がホストとなり、その他の口頭発表、部会企画等は公立千歳科学技術大学の協力により全

国大会委員会がホストとなりました。

全国の大学等からの143名に基調講演・現地企画の招待者12名が加わり熱心な討論が交わされました。コロナ禍という先が読めない状況下で、2年間にわたり対面とオンラインの両面での準備に奔走していただいた愛媛大学、そしてオンライン開催にあたり、多くのご協力をいただいた公立千歳科学技術大学に感謝を申し上げます。

大会テーマは「新時代の学びを支える教育とは？」としました。このテーマは、新型コロナウイルス感染症が感染拡大したことによって設定したわけではなく、感染症拡大の前の時点で、来たるべきSociety5.0時代に向けて、大学教育の変革が求められているという現状を踏まえて設定したテーマです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、急速にオンライン授業が普及するなど、今まで以上に大学教育のあり方が大きく問われているなか、時宜を得たテーマになったのではないかと思います。大会2日目は、インストラクショナルデザインの理論とモデルをいち早く日本に取り入れた鈴木克明先生(熊本大学)をお招きし、基調講演「student successのための学習支援のありかた~次世代大学を創るための21の提言~」をいただきました。また、現地企画として愛媛大学と愛媛大学附属高校で取り組んでいる高大接続教育に関するフォーラムを開催し、活発な議論が交わされました。

全国大会の大きな柱である一般発表については、多くの会員から応募をいただき、審査の結果、37件の口頭発表がありました。専門部会による企画として、医療系部会、ICT活用教育部会、学習支援部会、学習言語部会、日本語部会、学校教育部会、理数系部会の合計7件のラウンドテーブルやパネルディスカッションが行われました。学習支援センター交流会も開催され、本学会の新たな活動もスタートしました。いずれもzoomを用いての発表でしたが、座長や企画の進行役の皆様のおかげで有意義な時間となりました。

出展企業をはじめ本大会の開催にご協力くださいました多くの方々に御礼申し上げます。

なお、来年度の全国大会は、愛知大学名古屋キャンパス(愛知県名古屋市)で開催いたします(2022年8月23日(火)~25日(木)の予定)。
【矢島彰・秋山英治】

第14回日本リメディアル教育学会関西支部大会のご案内

第14回日本リメディアル教育学会関西支部大会を兵庫医療大学で開催します。

第14回日本リメディアル教育学会関西支部大会は、「リメディアル教育の取り組みをどう発信していくか？」をテーマとして、一般発表および医療系部会合同企画で教育論文執筆ワークショップを開催します。

全国大会・各支部会において、多数の研究発表が行われているにも関わらず、学会誌「リメディアル教育研究」で発表されていない良質な取り組みが多数あるように思います。しかし、実践的な取り組みを論文化していくために、気軽に相談できるコミュニティができていないことが、要因の1つではないかと考えられます。

そのコミュニティづくりを進めるために、論文執筆に向けて何が問題なのかをお互いに情報共有し、論文投稿に向けたチーム作りの場を提供したいと考えています。

1.日時:2021年10月30日(土) 13:00~17:30

2.Zoomによるオンライン開催(中継拠点:兵庫医療大学)

3.研究発表・実践報告の募集

データを踏まえた研究発表だけでなく、実践報告も歓迎です。予稿の量も減らします。様々な分野でリメディアル教育に関わっている皆様の情報交換の場となることを期待しています。

(1)発表資格:

大会当日までに、年会費(過去の未納分を含む)を収めた JADE の個人会員

連名の場合は、筆頭発表者(演者)が JADE の個人会員

(2)申し込み〆切:2021年10月16日(土)

(3)採択結果通知:2021年10月18日(月)

(4)予稿集原稿〆切:2021年10月28日(木)

※全国大会と異なり A4・1枚程度で OK です。

(5)申し込み:下記参加申し込みフォームからお申し込みください。

4.参加者受付

(1)受付〆切:なし(当日受付も可)

(2)受付方法:参加申し込みフォームからお申し込みください。

<参加申し込みフォーム(こくちーズ)>

<https://kokucheese.com/event/index/616340/>

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第14回日本リメディアル教育学会関西支部大会開催担当

兵庫医療大学薬学部 清水 忠

【清水忠】

第13回九州・沖縄支部会大会のご案内

第13回九州・沖縄支部会大会を下記のとおり開催いたします。

JADEの会員はどなたでも発表および参加できます。また学会員でない方も参加可能です。奮ってご参加ください。

日時:2021年11月27日(土)13時00分~17時00分

会場:サンメッセ鳥栖(佐賀県鳥栖市本鳥栖町1819)

TEL:0942-84-2121

内容

(1)個人研究発表(1件20分[発表15分+質疑5分])

(2)九州・沖縄支部総会

プログラム:

13:00~13:30 受付

13:10~13:20 開会行事

13:30~15:10 研究発表1

15:10~15:20 休憩

15:20~17:00 研究発表2

17:10~17:20 九州・沖縄支部総会

研究発表の募集:

- (1)発表資格:学会当日までに年会費(過去の未納分を含む)を納めた JADE の個人会員であること。連名の場合は、筆頭者が会員であること。
- (2)発表申込締切(題名のみ):10月29日(金)
- (3)採択結果通知:11月4日(木)
- (4)予稿集原稿締切:11月17日(水)
- (5)申込み:[「発表申し込みフォーム」](#)(参加申込みフォームと同一)
- (6)原稿フォーマット:採択結果の通知時に添付(全国大会に準ずる)
- (7)参加費:無料

参加者受付:

- (1)受け付け締切:11月20日(土)*当日参加可
- (2)受け付け方法:[「参加申し込みフォーム」](#)(発表申込みフォームと同一)
- (3)参加費:無料

備考:

新型コロナウイルス拡大の状況によってはオンライン開催に変更します。対面・オンライン実施の判断は11/4(木)に行い、それまでの参加意思表明者と支部会 web サイトで告知します。

問い合わせ先:

JADE九州・沖縄支部会支部長 巽靖昭(久留米工業大学)
TEL: 0942-22-2349 | Ext. 458
e-mail: tatsumi_at_kurume-it.ac.jp(_at_ は@に直して送信してください)

【巽靖昭】

第9回 中国・支部大会のご案内

第9回中国・支部大会を下記のとおり開催いたします。
JADEの会員はどなたでも発表および参加できます。また学会員でない方も参加可能です。奮ってご参加ください。

日時:2021年12月11日(土)13:00~17:30

開催方法:Zoomによるオンライン開催(全スケジュール)

開催校:愛媛大学

大会テーマ:

「予測不能な社会を生きるための教育とは—リメディアル教育の在り方を再考する—」

新型コロナウイルス感染症の世界的流行“パンデミック”により、これまで当たり前に来ていたことができなくなるなど、私たちの生活は今大きくかわろうとしている。収束の兆しが見えず、先行き不透明な現代社会を生きていくために、どのような教育が必要となるのか。本大会では、研究発表やラウンドテーブルを通して、リメディアル教育の在り方について、改めて考える契機としたい。

プログラム

12:30~13:00 受付

13:00~13:10 開会の挨拶

13:10~15:40 第1部 研究発表(発表15分+質疑5分)

15:40~15:50 休憩

15:50~17:10 第2部 ラウンドテーブル

「日本語教育と英語教育の連携 —教科・科目の枠組みを超えた横断的教育—」

・話題提供①「日本語教育と英語教育の連携 —その可能性と展望—」

愛媛大学 秋山英治

・話題提供②「受験英語からの脱却をめざした言語教育 —ことばへの気づきを育てる—」

松山東雲女子大学 蔵前知美

・話題提供③「ことばへの気づきに基づく新しい言語教育モデルの構築をめざして」

関西国際大学 三好徹明

17:10~17:20 閉会の挨拶・諸連絡

17:20~17:30 中国・四国支部総会

研究発表の募集について

本大会テーマに関する研究発表を中心に募集いたします。大会テーマ以外の内容についての発表も可能です。

①募集期間:2021年9月1日(水)~10月15日(金)

※発表件数は最大6件までです。

申込数が多い場合は、先着順といたします。

②参加費:無料

③採択結果通知:2021年10月22日(金)

④予稿原稿締切:2021年11月19日(金)

採否決定時に予稿の書式を送ります。

⑤発表資格:大会当日までに、本年度の年会費(過去の未納分を含む)を収めたJADEの個人会員であること。連名の場合は、筆頭者(登壇者及び予稿集筆頭者)が会員であること。

⑤申込方法:以下のURLにてお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScZ1kHOru9LAWfyGziciDxhNBiTQ0gdnRelXL5ELAJR_cs2NQ/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0

※ 申込状況等によって、上記の日程が変更となる場合もあります。

※ 発表申し込み後に、発表者、発表タイトル、発表内容の変更はできません。

参加者の募集について

本大会の参加者を募集いたします。会員・非会員にかかわらず、どなたでも参加可能です。

①申込期間:2021年9月1日(水)~12月3日(金)

②参加費:無料

③申込方法:以下のURLにてお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScZ1kHOru9LAWfyGziciDxhNBiTQ0gdnRelXL5ELAJR_cs2NQ/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0

※ 申込状況等によって、上記の日程が変更となる場合もあります。

個人情報について

ご提供いただいた個人情報につきましては、本支部大会に関するご連絡に利用し、この目的以外で使用することはありません。

お問い合わせ先

本大会についてご質問などありましたら、愛媛大学 秋山英治まで、E-mailにてご連絡ください。

【お問い合わせ先】愛媛大学 秋山英治

E-mail: akiyama.eiji.mk@ehime-u.ac.jp

【秋山英治】

2021年12月度研究会(東海・北陸支部協賛) のご案内

以下の要領で、JADE 東海・北陸支部協賛(教育システム情報学会東海支部主催)の研究会を行います。

JADE 会員の方はもちろん、非会員の方も参加できます。

1. 日時:2021年12月18日(土) 13:00~17:00

2. 場所:名古屋都市センター 14階 第3会議室(30名収容可)
(名古屋市中区金山町1丁目1-1)

※ アクセス方法は [こちら](#) をご参照下さい。

※ COVID-19 感染状況によっては、オンライン開催に切り替えることもありますので、ご了承下さい。

3. 発表の募集について

JADE 会員のご発表を募集します(テーマは特に定めません)。発表を希望される方は、津森(shinichi-t@seirei.ac.jp)までご連絡下さい。

なお、発表希望多数の場合は、先着順とさせていただきます。

(現状3~4名程度の募集となります)

※学会申込時に年会費(過去の未納分を含む)を納めたJADEの個人会員であること。

以上、宜しくお願い致します。

日本リメディアル教育学会東海・北陸支部長 津森 伸一

【津森伸一】

会費納入のお願い

会則第8条に規定されていますが、本会の1年間の会費は次の表に示すとおりでありますので、お間違いのないようお願いいたします。未納の方は、速やかに入金をお願いいたします。会費滞納は、本会の運営に支障を来すこととなります。また、会員としての特典を受ける際に制約を受けることにもなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

1 年間あたりの会員種別ごとの会費

正会員 6,000円

大学会員 12,000円

賛助会員 30,000円

以下のどちらかの口座へお振り込みください。

振込みの際は所属先(大学や企業等)の名称の前に、会員の氏名を必ずご記入下さい。

特に、銀行口座への振込の場合は、所属先名だけでは個人が特定できませんのでご注意ください。

なお、振込用紙の控えを持って領収書とさせていただきますのでご了承お願い申し上げます。

郵便振替口座:

口座番号 01730-3-51599

名称 日本リメディアル教育学会

銀行口座:

みずほ銀行 江戸川橋支店(店番号 545)

口座番号 普通1174586

名称 日本リメディアル教育学会

なお、大会などにおいて企業等が展示される場合、当該団体は原則として、会員でなければなりません。

また、領収書が必要な場合は学会 HP 問い合わせからご連絡ください。なお、領収書発行事務手数料が別途必要となります。

会員情報訂正について

会員の所属先・連絡先などがありましたら、速やかにホームページより事務局へお知らせ下さい

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

【文責】藤田 大雪